

# 優秀賞

タイトル 古民家再生～新旧和モダンコラボレーション～

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

古い民家がここまで印象を変えられることに驚く。屋根の軽量化、長い庇下空間、オープン土間テラスがこの家の性能を向上させ、明るく使いやすくなった大きな要因である。リフォームデザインの底上げが進行している。

リフォーム前後の写真



3 採光とプライバシーを両立させるための木製格子戸。

4 家の顔となる玄関側にはガラスブロックを大胆に配し、室内への採光確保だけでなくデザイン面でも目を引くアクセントとした。天井は既存の材に塗装を施し、梁をあらわしにすることで他にはないインパクトのある土間空間に仕上げた。



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／特筆すべき住宅性能向上の内容など

<p>&lt;リフォームの動機&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物が老朽化して住みにくくなってきたが、思い出のつまった大事な家なのでなんとか残したい。</li> <li>・長く住み続けられる家にしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存取りあいの納まりや、梁の魅せ方を工夫し、新旧調和がとれるようにデザイン面に配慮した。</li> <li>・外装材には、自然素材の焼杉（色：やわらかなブラック）と新建材のガルバリウム鋼板（色：シルバー）を用いて、色と質感でモダンなコントラストを出し、今回のリフォームのテーマ「新旧融合」を表現した。</li> </ul>
<p>&lt;設計・施工の工夫点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平屋形状を活かし、既存の居室部分を思い切って土間テラスにすることで、東面からの採光を室内に招く間取りとした。</li> <li>・既存の梁や柱を多く残せるように、柱の入替、梁補強工事を行いました。新規構造材との調和がとれるように木部塗装を施した。</li> </ul>	<p>&lt;施主の感想&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良いものは手入れをしながら長く大切に使用したい。今回のリフォームで新旧がミックスされた良い雰囲気になった。</li> <li>・家全体が明るくなったことで気分も明るくなり、行動的になった。</li> </ul>

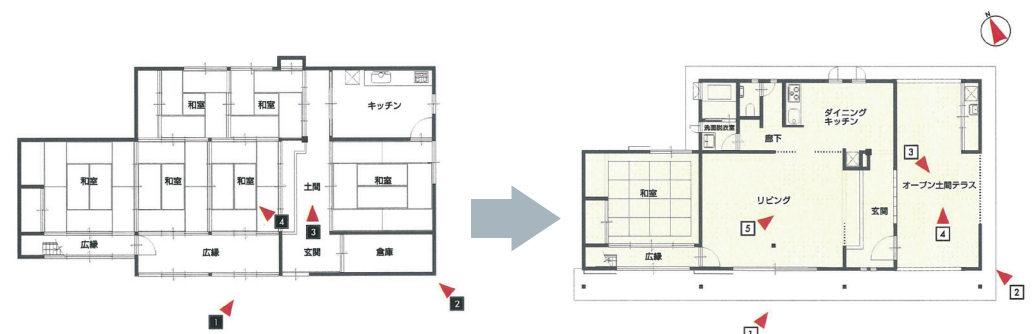
性能向上の特性  
 耐震性能／耐久性能／バリアフリー性能  
 温熱性能／防音・遮音性能／採光

特に配慮した住宅性能  
 屋根軽量化、柱頭柱脚金物ほか構造金物補強、建物外周コーナー基礎／今後50～100年先も住める建物となる様に構造材の入替及び補強を施した。水まわり設備については、すべて新規設置。／全室バリアフリー化／オール電化

所在地	和歌山県紀ノ川市	築後年数	100年	施工期間	160 日間
該当工事面積	136.13 m <sup>2</sup> / 総工事床面積	136.13 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	2,000 万円 / 総工事費	2,000 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 2 人 / 65歳以上： 1 人 / 15歳未満： 人 / ベット： 人				
設計会社	住友林業ホームテック(株)	担当者	川堀 周平		
施工会社	同上	担当者	寒川 徳之		

リフォーム前

リフォーム後



1/200

リフォーム部位： 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部